TOSHIBA

東芝全自動電気洗濯機 乾燥機能付（家庭用）
取扱説明書

据付説明書別添付

形名 AW-70GA
AW-60GA

もくじ

- このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守りください

● お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。
つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告 “ 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊1）を負うことが想定される内容 ” を示します。

⚠注意 “ 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊2）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊3）の発生が想定される内容 ” を示します。

＊1:重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁 止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

指 示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

注 意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

⚠警告

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電製品ご相談センターにご相談ください。

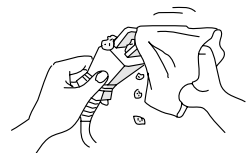
分解禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

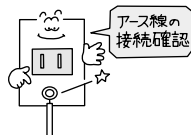
電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

ほこりをとる

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。
コードが破損し、火災･感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

⚠警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁 止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン、シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

禁 止

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

排水確認

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

入浴中はふろ水給水はしない

万一の感電を防ぐためです。

給水禁止

⚠注意

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

温水を使用する場合50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

洗濯機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

上乗り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

⚠注意

運転中の洗濯機の下に手を入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手など入れない

洗濯機底面から手を押し込まない

けがをする恐れがあります。
別売の脚キャップの取り付けなどは、側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

押し込まない

洗濯の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

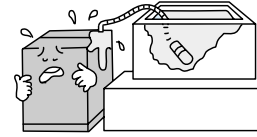
水もれ確認

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽の水位面が洗濯機より高い位置で使用しない

サイホン現象により、ポンプ運転が終わっても水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。

使用禁止

ふろ水用給水ホースを浴槽に入れたまま、ふろ水用給水継手を外さない

サイホン現象により、ホースから水が出続け、床を濡らして、思わぬ被害を招くことがあります。
浴槽からふろ水用給水ホースを先に出し、水が出終わった後にふろ水用給水継手を外してください。ホースの残水は、よく抜いてください。

ふろ水用給水継手

使用禁止

玄関マット、足拭きマットなど厚くて固いものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯禁止

お願い

脱水中、ふたを開けて15秒以内に洗濯・脱水槽が止まらないときは、すぐに使用を中止する

- 修理を依頼してください。
- けがの原因になります。

運転中は洗濯・脱水槽に手を入れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

脱水中にふたを開けると、安全のため洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続けます。

パネル・ふたの透明部などに整髪剤・スプレー・液体洗剤・部分洗い洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さない

- 部品の破損や故障の恐れがあります。

後始末を忘れずに

万一の水もれや火災を防ぐためです。

- 洗濯終了後、必ず水栓を閉じてください。
- 水をためたまま長時間放置しないでください。

ふたの開閉は手かけ部を持ってください

- 手かけ部以外を持つと、破損の恐れがあります。

結露について

- 気温が高く水温が低い場合には露つきが生じ（結露）、床面を濡らすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。

製品にカバーをかけるときは

- 塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがあります。ご使用のときは、洗濯機の上部に布などをかけてからカバーをしてください。

各部のなまえ

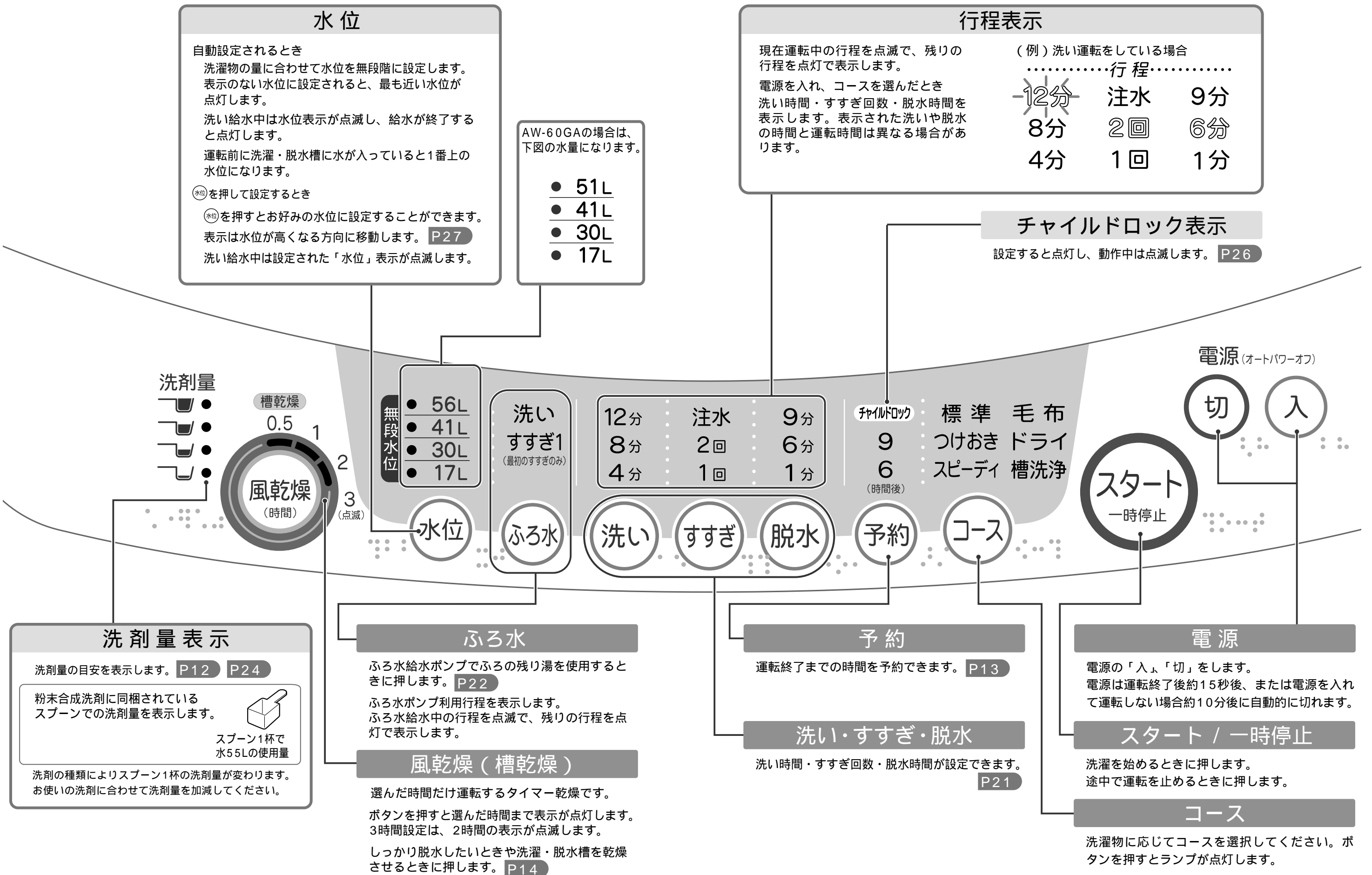
付属品

給水ホース・ホース継手　1個 （0.8m） P34	排水ホース　1個 （0.7m） P33
ふろ水用給水ホース　1個 フィルター付　（4m） P22	排水ホースバンド　1個 P33

別売部品

糸くず取りネット 上　部品コード42044622 下　部品コード42044623 **糸くずフィルターボックス** THB-100 付属品:排水ホース1本（長さ0.75m） 排水ホースバンド2個	**給水延長ホース** 長さ0.5m　部品コード42040662 長さ1m　部品コード42040663 長さ2m　部品コード42040664 長さ5m　部品コード42040665
真下排水パイプ THP-2 長さ0.2m/THP-3 長さ0.4m	**排水延長ホース** 長さ1.2m　部品コード42040679
分岐水栓　JB-11	**洗濯槽クリーナー**　90004003
給水栓ジョイント　CB-J6	**洗濯機トレー**　TZ-10
乾燥機用S字フック　42018326	**毛布洗いネット**　TMN-42
ふろ水用給水ホースフィルター付　長さ7m　部品コード42040649	
ふろ水用給水ホースフィルター　部品コード42044562	
保護スリーブ　部品コード42040658	
脚キャップ　部品コード42006207	

操作パネルのみかた

※下記の操作パネルはAW-70GAです。AW-60GAは水量が違いますが使用方法は同じです。

洗濯の前に

⚠警告

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

⚠注意

防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水、乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機 、 壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

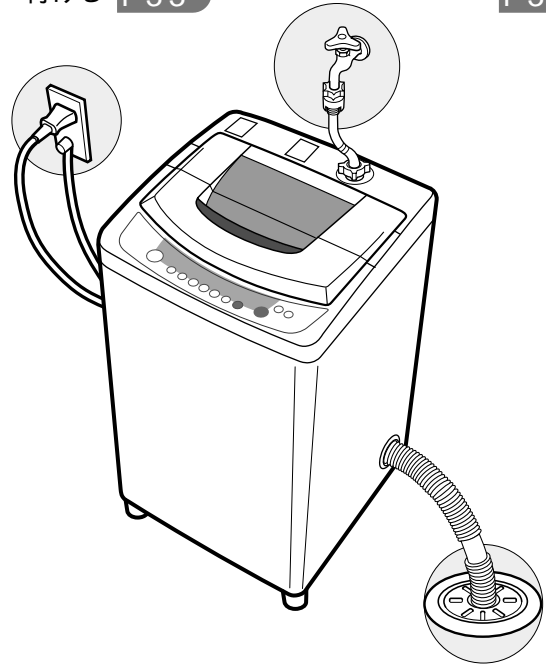
玄関マット、足拭きマットなど厚くて固いものは、洗濯機で洗える表示があっても洗わない

脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

洗濯禁止

洗濯機の準備

1 アースと電源プラグを取り付ける P33

2 給水ホースを取り付け、水栓を開く P34

3 排水ホースを排水できる状態にする P33

糸くず取りネットは必ず取り付けて運転してください。

●糸くず取りネットを取り付けずに運転すると水はねがひどくなったり、取付け部に衣類が引っかかり衣類を傷める場合があります。

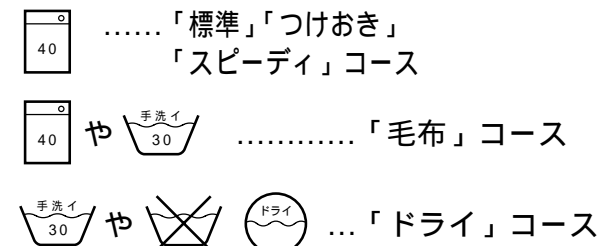
ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使う洗濯」の手順に従い、ふろ水用給水ホースを準備してください。 P22

洗濯物について

■衣類の取扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選ぶ

 ……「標準」「つけおき」「スピーディ」コース

 ……………「毛布」コース

…「ドライ」コース

洗濯量について

■洗濯量は

JISで規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

■洗濯量の目安　( ) 内はAW-60GAの場合

衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

●普通の洗濯物は7kg（6kg）以下
●シーツは9枚・約4.5kg（8枚・約4.0kg）以下
●レースのカーテンは約4.0kg（約3.5kg）以下
●バスタオルは14枚・約4.2kg（12枚・約3.6kg）以下

ブリーフ [約50g]

アンダーシャツ [約130g]

Yシャツ [約200g]

シーツ [約500g]

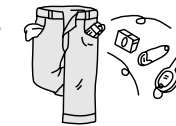
くつした [約50g]

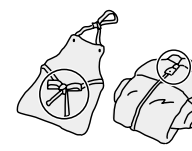
パジャマ上下 [約500g]

ブラウス [約200g]

バスタオル [約300g]

洗濯物の準備

●ポケットの中に何も入っていないことを確認する

●ドロや砂の付いた衣類は、ブラシなどでよく落とす

●ひもは結んで、ファスナーは閉める
マジックテープは止める
＊衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき傷める原因になります。

●飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す
＊衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

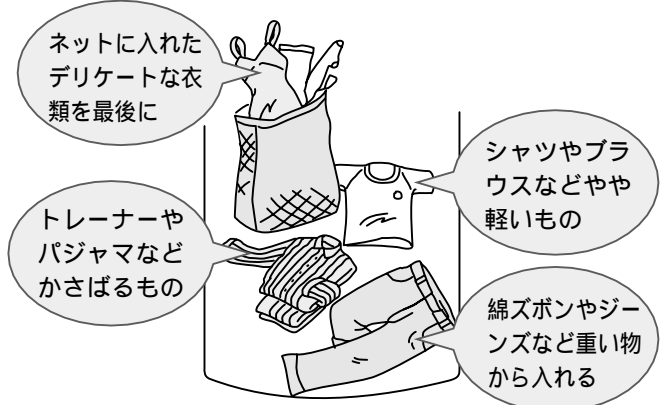
●デリケートな衣類（レースのついた衣類,ブラジャー,ストッキング,タイツなど）は洗濯ネットに入れる

●糸くずが気になるものは、タオル,バスタオルとは分けて洗う
または市販の糸くず防止ネットに入れて洗う

●色物と白物は分けて洗う
＊他の衣類への色移りを防ぐためです。

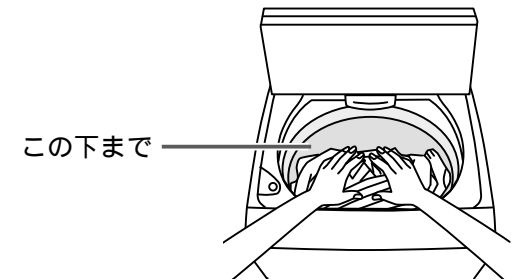
●汚れのひどい所や、シミは部分洗い用洗剤をぬっておく

洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすい物から先に入れる

水に浮きやすい衣類の例

●ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%の衣類
●フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類
（化繊とはポリエステル,アクリル,ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕・座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

■洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

■学生服など型くずれの気になる衣類や、空手着などかさばる物は単独で洗う

■洗濯中に衣類を追加するときは

必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

普段のお洗濯

標準コース

普段の洗濯物を洗います。
「標準」コースは濃縮洗浄です。
布量・布質センサーが洗濯物の量・質を検知し、水位・水流・時間を自動的に選びます。

■洗濯できる量：7.0kg以下
（AW-60GAは6.0kg以下）

濃縮洗浄とは
低い水位からかくはんを始め、高濃度の洗剤液を衣類にしみ込ませ、水を追加しながら洗います。高濃度の洗剤液がしみ込むので洗剤が汚れに効果的にはたらきます。

■洗剤の入れかた
洗剤量表示に従って、給水時の水に少しずつ溶かしながら入れる
入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。

1 **電源を入れる**
- 「標準」が点灯します。

2 **洗濯物を入れる** 洗濯量 P8
洗濯物の入れかた P9

▶ **（風乾燥）を選ぶ場合** P14

▶ **必要に応じて（ふろ水）（予約）を選ぶ**
P22 P13

3 **（スタート 一時停止）を押す**
- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり洗剤量（目安）を表示します。

4 **表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める**
- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P24

洗濯終了
ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

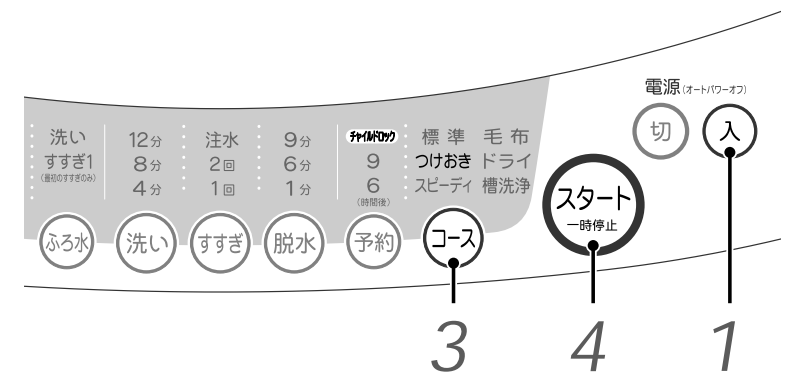
お願い
- 軽い生地（化繊・混紡・シーツなど）の衣類は水位が低めになることがあります。低いときは水位ボタンで水位を調節してください。

汚れの多いものを洗いたいとき

つけおきコース

汚れの多いものをつけおき洗いでしっかり洗ってしっかりすすぎます。
「標準」コースの洗い行程の前に、つけおき洗い60分を行います。
洗いは12分が表示され、すすぎは「標準」コースより1回多くなります。

■洗濯できる量：4.0kg以下
（AW-60GAは3.0kg以下）

- 衣類の黄ばみを防ぐには、月に1度程度使用すると効果的です。
- 「つけおき」コースはすすぎが3回注水になります。また行程表示は「1回」「2回」「注水」ランプが全て点灯します。
- つけおき運転中は「つけおき」コースが点滅します。

1 **電源を入れる**

2 **洗濯物を入れる** 洗濯量 P8
洗濯物の入れかた P9

3 **（コース）を押して「つけおき」を選ぶ**

▶ **（風乾燥）を選ぶ場合** P14

▶ **必要に応じて（ふろ水）（予約）を選ぶ**
P22 P13

4 **（スタート 一時停止）を押す**
- 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり洗剤量（目安）を表示します。

5 **表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める**
- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

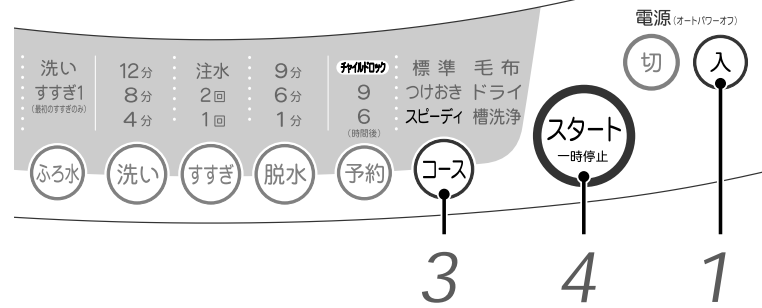
洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P24

洗濯終了
ブザーで洗濯の終了をお知らせ
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

お願い
- 「つけおき」コースは洗い時間が長いため傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

軽い汚れの衣類を短時間で洗いたいとき

スピーディコース

軽い汚れの衣類を短い時間で洗います。3kgの洗濯物を約20分、0.5kgの洗濯物を約10分で洗います。

■洗濯できる量：3.0kg以下

水位：41L以下

- 水位は56L（AW-60GAは51L）まで設定できますが、41Lをこえると洗濯時間が長くなります。

■洗剤量について

- 洗剤量の表示は、「標準」コースに比べ少ない洗剤量を表示します。
- 洗剤・洗濯物は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になります。
- 柔軟仕上剤の使用量は、設定水位に合わせてください。
- 粉石けんは使用しないでください。
  粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや石けんのにおいが付く原因になります。

洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン	手動設定水量	合成洗剤	
			粉末洗剤	液体洗剤
			20g／水30L	20mL／水30L
3kg		41L	約16g	約16mL
2		30L	約11g	約11mL
1		17L		

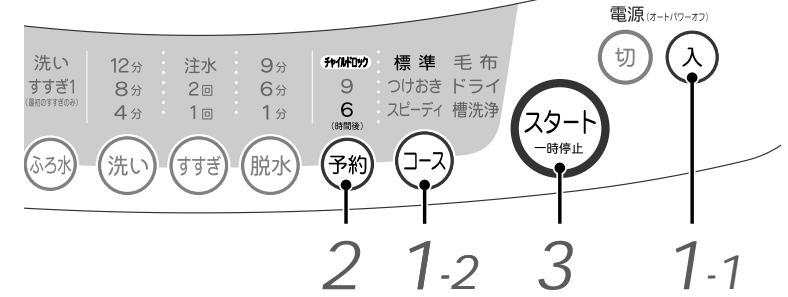
1. **電源を入れる**
2. **洗濯物を入れる** 洗濯量 P8 洗濯物の入れかた P9
3. **(コース)を押して「スピーディ」を選ぶ**
   - ▶ を選ぶ場合 P14
   - ▶ 必要に応じて(ふろ水)(予約)を選ぶ P22 P13
4. **(スタート 一時停止)を押す**
   - 給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり洗剤量（目安）を表示します。
5. **表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める**
   - ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

   洗剤量の表示 P6 洗濯用剤量の目安 P24

洗濯終了 **ブザーで洗濯の終了をお知らせ**
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

運転終了時間の予約

予約ボタンで運転終了までの時間が予約できます。

- 「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

■予約内容の確認

- (予約)を押す。
  押している間、予約内容が表示されます。
  ※予約時間と実際の終了時間は、給水・排水などの条件により多少異なります。

■予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟仕上剤を使用するとき

- 洗剤量の表示を目安に仕上剤投入ケースに入れてください。 P25

■液体漂白剤を使用するとき

- 「液体洗剤・液体漂白剤投入口」へ入れてください。 P25

■粉末洗剤投入ケースを使用するとき

- 粉石けん、一般合成洗剤（水30Lに40gのもの）は使用しないでください。溶けにくいため、固まることがあります。
- 洗剤投入ケースや注水口が濡れていると洗剤がこびりつきます。洗剤を入れる前に乾いた布でよくふいてください。
- 給水量が少ない（毎分5L以下）と洗剤が洗剤投入ケースや注水口に残ることがあります。

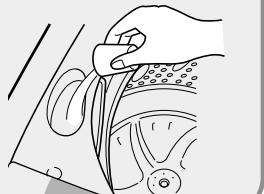
水栓が閉まっている場合（給水されないとき）は、洗剤投入ケースに洗剤が残っていることがあります。洗剤投入ケースを洗って、最初からやり直してください。 P38

1. **電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ**
   - 運転内容を変更することができます。 P21
   - ▶ **必要に応じて(ふろ水)を選ぶ** P14 P22
2. **(予約)を押して運転終了までの時間を選ぶ**
   - 9時間後と6時間後が選べます。
3. **(スタート 一時停止)を押す**
   - 水栓が開いているか確認してください。
     給水前にパルセーターが回転して洗濯量をはかりそれに応じて洗剤量（目安）を約30秒間表示します。その後予約の時間を表示しますが、ふたを開けると予約内容を表示します。
4. **表示を目安に洗剤を入れふたを閉める**

粉末洗剤
「粉末洗剤投入ケース」を引き出し、全体に平らに入れ、ケースをしっかり閉めます。

粉末洗剤投入ケース

液体洗剤
「液体洗剤・液体漂白剤投入口」へ入れます。 P25

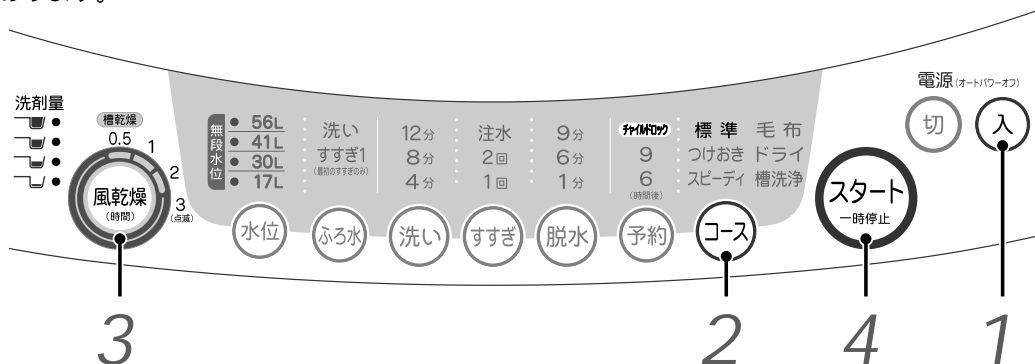
いろいろな洗濯

風乾燥したいとき

室内干しの時間を短縮したいときや化繊の衣類を乾燥したいとき

風乾燥（槽乾燥）

「風乾燥」を行うことで洗濯物から水分をとばし、室内干しする時の乾燥時間を短縮することができます。「風乾燥」3時間で、化繊衣類（ポリエステル100%、2.5kg以下）は、ほとんど乾きます。

●仕上がり具合は洗濯物の種類・量・室温や湿度などで変わります。風乾燥のため乾いていても衣類が冷たいため、乾いていないように感じる場合があります。

洗濯行程（洗い・すすぎ・脱水）の脱水を「風乾燥」にしたいとき

■風乾燥できる量の目安：

●室内干ししたいとき：4.2kg以下（AW-60GAの場合は3.6kg以下）

●化繊混紡の衣類を乾燥したいとき：2.5kg以下

■風乾燥の設定時間と目安

●時間は0.5時間（30分）、1時間、2時間、3時間の設定ができます。下記の目安を参考にお好みに応じてお使い下さい。
室内干しの時間を短縮したいとき：1時間
化繊の衣類を乾燥したいとき：3時間

■風乾燥できない衣類

●「風乾燥」は高速回転の時間が長く、約30分毎にかくはんして布をほぐすため、次の衣類は「風乾燥」しないでください。
・色落ちしやすい衣類
・取扱い絵表示 がある衣類
・しわが気になる衣類（ブラウス・綿100%・シャツなど）
・型くずれしやすい衣類
・防水性の衣類
・「ドライ」コースで洗う衣類
・掛けふとん・毛布

お願い

●乾きが足りないときは、もう1度風乾燥してください。

1 電源を入れ洗濯物を入れる

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

2 （コース）を押してコースを選ぶ

●「毛布」「ドライ」「槽洗浄」コースと脱水行程を含まない設定は「風乾燥」を選べません。

3 （風乾燥）を押して時間を選ぶ

●「風乾燥」の設定までの時間と脱水「9分」が点灯します。「風乾燥」3時間の時間設定は2時間の表示が点滅します。

▶ 必要に応じて（ふろ水）（予約）を選ぶ

P22 P13

4 （スタート 一時停止）を押す

●給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり洗剤量（目安）を表示します。

5 表示を目安に洗剤などを入れ、ふたを閉める

●ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P24

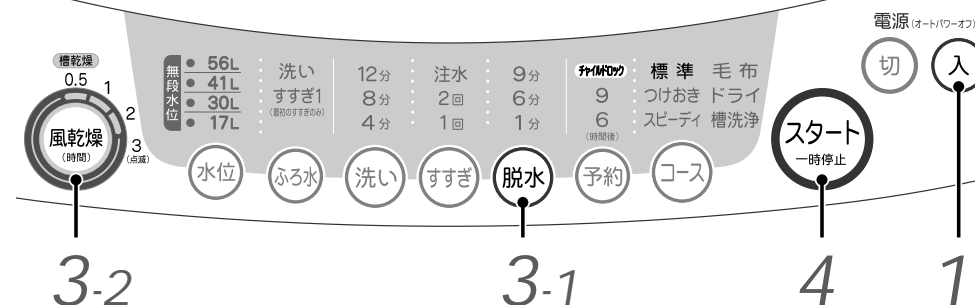
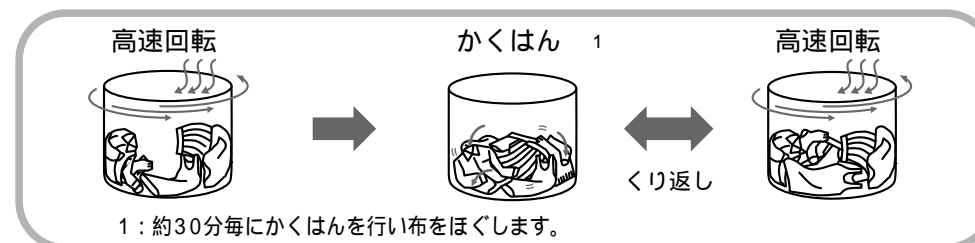
洗濯終了　ブザーで洗濯の終了をお知らせ
●水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

風乾燥運転とは

洗濯・脱水槽の高速回転で湿った空気を槽外に排気し、洗濯物から水分をとばす運転です。

風乾燥の行程

●風乾燥運転は開始する前に衣類をほぐし、衣類の量をチェックしています。
●衣類によってはかくはんしても布がほぐれない場合があります。
また、次の場合はかくはんを行いません。
・0.5時間（30分）の設定にしたとき
・衣類の量が多いとき
・1番上の水位に設定したとき
●風乾燥時間は、ほぐし行程時間を含みません。

3-2　3-1　4　1

「風乾燥」のみ運転したいとき

「槽乾燥」をしたいとき

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

●衣類はほぐして片寄らないように入れてください。
●「槽乾燥」のときは、衣類は入れないでください。

洗濯量 P8　洗濯物の入れかた P9

3 （脱水）を押した後、（風乾燥）を押して時間を選ぶ

●「風乾燥」の設定までの時間と脱水「9分」が点灯します。「風乾燥」3時間の時間設定は2時間の表示が点滅します。
●「槽乾燥」したいときは0.5時間（30分）を設定してください。

4 ふたを閉め （スタート 一時停止） を押す

風乾燥（槽乾燥）終了　ブザーで終了をお知らせ

■「槽乾燥」をしたいとき

「風乾燥」を0.5時間（30分）行うと洗濯・脱水槽の水気を取り除くことができ、黒カビの発生を抑えることができます。週に1度程度行ってください。
●衣類は入れないでください。

お願い

●洗濯・脱水槽の黒カビ発生は使用環境によって異なります。
●1度付いてしまった黒カビは「槽乾燥」運転で取り除くことはできません。定期的に「槽洗浄」を行うことをおすすめします。

P31

いろいろな洗濯

毛布など大物を洗いたいとき

毛布コース

毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、カーテン、シーツなど大物も洗濯できます。

■水位について

「毛布」コースは56L（AW-60GAは 51L）のみの設定しかできません。

■洗える毛布の目安

、表示のあるもの

種　類：マイヤー・タフト・織毛布
大きさ：ダブルサイズ以下（180cm×230cm）
質　量：4.2kg（AW-60GAは 3.3kg）以下

- 毛布の洗濯は1回1枚にしてください。
- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

■洗えるカーペットカバーの目安

表示がある約2畳までの大きさのもの

■洗える夏掛けふとんの目安

、表示のあるもので中わたがポリエステルのもの

大きさ：140cm×180cm以下
質　量：1.8kg以下

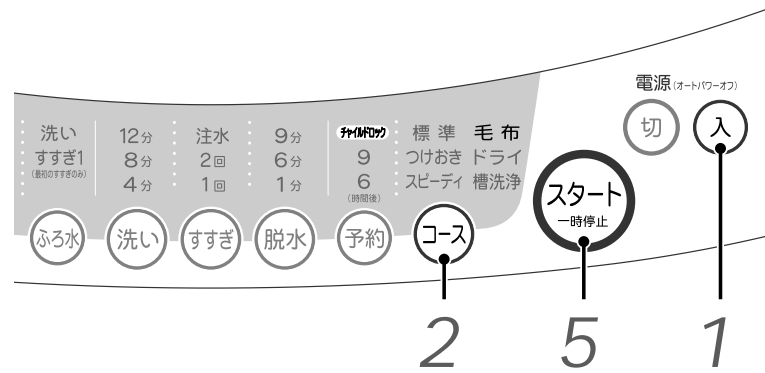
- 夏掛けふとんの折りかたは毛布洗いネットの取扱説明書に従ってください。

■毛布洗いネットに入れる洗濯物

下記の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット(TMN-42)」に入れてください。P5
毛布、カーペットカバー、夏掛けふとん、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

＊毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

お願い

- 毛布洗いネットに入れたときに、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどにより、洗濯物が毛布洗いネットに入らない場合は洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 コースを押して「毛布」を選ぶ

▶必要に応じて ふろ水 予約 を選ぶ P22 P13

3 液体洗剤や柔軟仕上剤を入れる

液体洗剤・柔軟仕上剤 P24

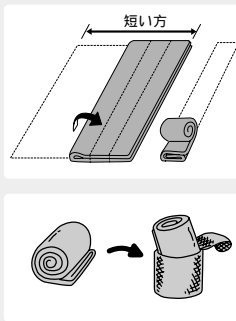
4 毛布洗いネットに入れた大物を洗濯・脱水槽に入れる

毛布・カーペットカバーの折り方と入れ方

毛布・カーペットカバーの折り方

ゴミや糸くずを取り除き、縦長に6つに折り、巻く。

- マイヤー以外の毛布カーペットカバーは、ゆるめに巻いてください。
- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

短い方

5 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央を引っ張り、洗濯物を先に取り出します。
- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

デリケートな衣類を洗いたいとき

ドライコース

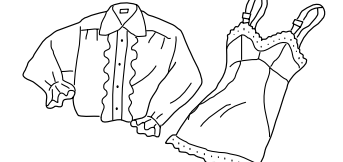
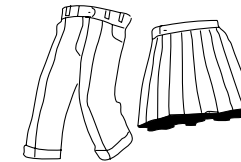
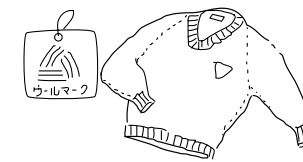
必ず守って欲しいこと

●洗える衣類であるかどうかを確認してください。

洗濯できるもの

や
の表示がある

（例）

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類	スラックス、スカート、学生服類（ウール、麻、ポリエステルなど）	ブラウス、シャツ、ランジェリー類（ポリエステル、麻）

洗濯できないもの

（取扱い絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。ドライ表示でも洗えないものがあります。）

	洗えない理由
●皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ●絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ●スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ●コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ●エンボス加工、シワ加工を施したもの ●ちりめんなどの強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ●ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
●色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
●毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
●スキーウェア、ダウンウェア、などの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

●ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。
●洗剤量と洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。
●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。

（つづく）

色落ちについて

色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

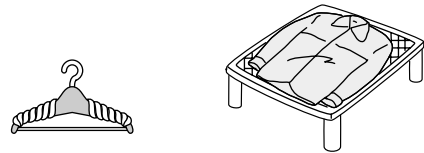
しみ抜き、部分洗い

えり、そでなどのがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着用・蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

- パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
- シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。

陰干し（乾燥） ●必ず風通しの良い日陰に干します。

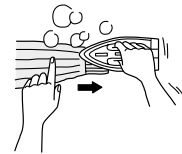
手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
セーターなどは平干ししてください。

- 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。
- 衣類乾燥機で乾かす場合は、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使用しないでください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

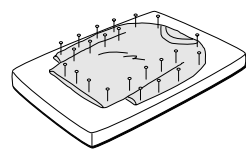
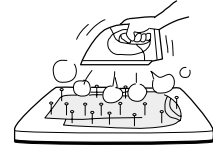
■セーターなどの場合

全体仕上げ
アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

そで口などの部分仕上げ
タテ方向に引っ張りながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

当て布の使いかた
- 刺しゅう、ビーズのついたもの、スカートやスラックスには当て布をしてください。

※押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったときは

乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。

スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

ウール、麻などは縮みやすい繊維ですが、洗濯で縮んだものは、この方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

ドライコース

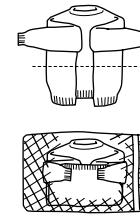
ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を非常にゆるやかな水流でやさしく洗うコースです（ドライクリーニングではありません）。

■洗濯できる量と水位の目安

56L（AW-60GAは 51L）：1.5kg以下
41L：1.0kg以下
30L：0.5kg以下

- 水位は自動的に41Lに設定されますが、切り換えることができます。
- 水位が低いと感じたときは、（水位）ボタンで調節してください。
- 17Lは設定できません。

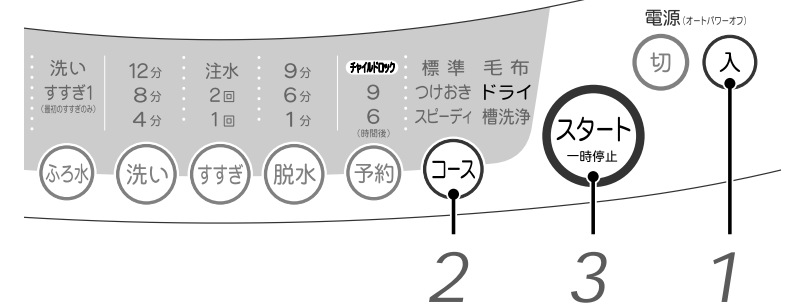
■洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなど汚れたところが表に出るようにたたみます。
2. 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型40×50cm）いっぱいになるように入れてください。

■ のウォッシャブルシルクの衣類を洗うポイント

1. 風合いよく仕上げるために柔軟仕上剤を使用する。
2. 脱水時間は短め（1分程度）に設定する。
3. 必ず陰干しする。

- 天日干しすると黄ばんだり、変色することがあります。
- シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

お願い

- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるように置いてください。
- ネットに入れたセーターは、汚れがよく落ちるように汚れている方を下向きにしてください。
- 化繊など素材により水に浮いてしまうものがあります。その場合は給水後に一時停止し、上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れ洗濯物を入れる

- 洗える衣類であるかどうか確認して下さい。 P17
- 表示のものを洗濯するときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要はありません。

2 （コース）を押して「ドライ」を選ぶ

3 （スタート 一時停止）を押す

4 水位表示を目安に洗剤や柔軟仕上剤を入れ、ふたを閉める

- ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。
- 液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用し衣類に直接かけないように入れてください。
- 運転時の「ゴロゴロ」音はソフトな水流の運転音です。

液体洗剤・柔軟仕上剤 P24

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

- 水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。
- 衣類はすぐに取り出して形を整えて陰干ししてください。

いろいろな洗濯

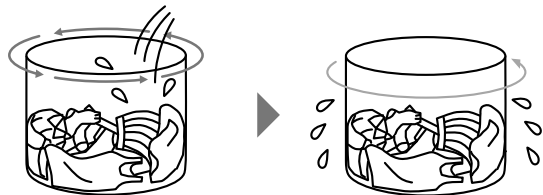
洗濯コースについて

水位の（　）内はAW-60GAの場合　　※印は初期設定です。

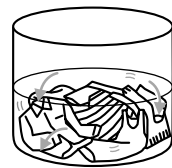
こんなときは	取扱い絵表示	コース	水　位	洗い（約）	すすぎ	脱水（約）	所要時間（約）
普段の洗濯		標準（濃縮洗浄）	17L～56L（51L）無段階 自動設定	10分（表示12分）	シャワーすすぎ2回 ためすすぎ1回（表示2回）	※6分（4分～6分）	20分～42分
汚れの多いものの洗濯	40	つけおき		※68分（66分～70分）つけおき60分+洗い撹拌（表示12分）	シャワーすすぎ2回 注水すすぎ2回（表示3回注水）		90分～120分
軽い汚れものの洗濯		スピーディ	17L～41L 無段階 自動設定	4分	注水すすぎ1回（表示1回注水）	6分	10分～20分
しっかり脱水したい		風乾燥				30～180分	30～195分
毛布の洗濯	40 や 手洗イ 30	毛布	56L（51L）ただし56L以上の水位になる	12分	注水すすぎ2回（表示2回注水）	8分（表示9分）	55分
デリケートな衣類の洗濯	手洗イ 30 や ドライ	ドライ	自動設定は41L 30Lと56L（51L）は切り換え可	6分（表示8分）	シャワーすすぎ1回 ためすすぎ1回（表示2回）	6分	20分～25分
洗濯・脱水槽の掃除	——	槽洗浄	表示なし 56L（51L）以上の水位になる	給水・回転 約11分 ▶ つけ置き 約20分 ▶ 洗い 約3分 ▶ 排水・脱水 約3分 ▶ 給水・回転 約11分 ▶ すすぎ 約3分 ▶ 排水・脱水 約3分			

- 所要時間は給水時間（毎分15Lで計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の質や量、センサーによる検知、脱水時の洗濯物の片寄り・水道水圧・排水の状態により実際の所要時間は変わります。
- 表示時間と実際の洗いや脱水の運転時間は異なる場合があります。
- 水位が低いとシャワーすすぎはためすすぎになります。

すすぎについて

●シャワーすすぎとは…
次の動作を2回くり返します。
「ドライ」コースは1回になります。

洗濯・脱水槽をゆっくり回転させながら、給水します。

洗剤分を含んだ水を排水して脱水します。

●ためすすぎとは…

設定水位まで給水し、かくはんしてすすぎます。

●注水すすぎとは…

かくはん中も給水しながらすすぎます。

お好みの設定にしたいとき

初めに各コースの標準設定が表示されますが、ボタンを押して各コースの洗い時間・すすぎ回数・脱水時間をお好みに応じて変更できます。
脱水だけ行ったり、すすぎ水や洗濯液の再利用など、自分流の運転ができます。

- 「すすぎ」から運転するとき、水位は1番上の水位になります。
- 「すすぎ」の設定内容は

1回	ためすすぎ		
1回注水	注水すすぎ		
2回	シャワーすすぎ2回	ためすすぎ	
2回注水	シャワーすすぎ2回	注水すすぎ	
3回	シャワーすすぎ2回	ためすすぎ	ためすすぎ
3回注水	シャワーすすぎ2回	注水すすぎ	注水すすぎ

まで選べます。

- すすぎ3回注水の表示は1回と2回と注水のランプが点灯します。

■各コースごとの変更について

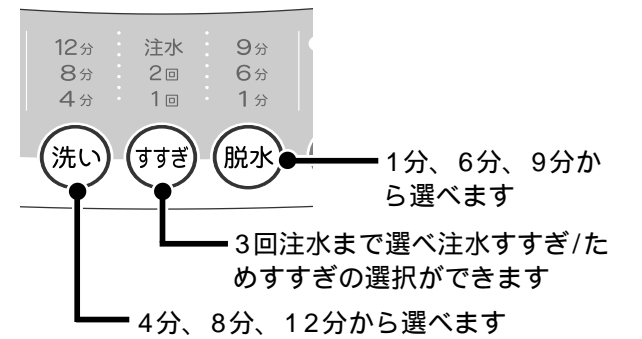
洗濯コースについて P20

「標準」「スピーディ」コース
洗　い：4分／8分／12分から選べます
すすぎ：3回注水まで選べます
脱　水：1分／6分／9分から選べます

「つけおき」コース
洗　い：洗い時間は選べません（表示12分）
すすぎ：3回注水まで選べます
脱　水：1分／6分／9分から選べます
- 「洗い」行程を含まない設定はできません。

「毛布」コース
洗　い：4分／8分／12分から選べます
すすぎ：3回注水まで選べます
脱　水：1分／6分／9分から選べます
- 「毛布」コースのすすぎはシャワーすすぎ2回がためすすぎ（「注水」ランプ消灯時）や注水すすぎ（「注水」ランプ点灯時）になります。

「ドライ」コース
洗　い：4分／8分／12分から選べます
すすぎ：2回注水まで選べます
脱　水：1分／6分から選べます
- 「ドライ」コースのすすぎはシャワーすすぎ2回がシャワーすすぎ1回になります。

「標準」コース

1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

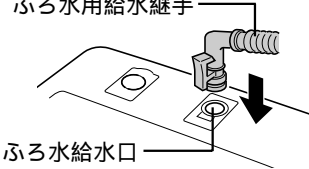
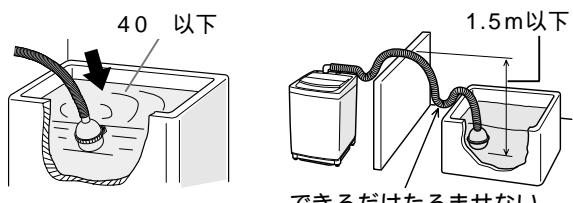
2 洗い すすぎ 脱水 を押して変更する

こんなときは	運転内容	ボタン操作
●洗濯液を2度利用する ●あらかじめ洗剤を溶かす	洗いのみ	洗い
●すすぎ水を再利用する	洗い～すすぎ	洗い すすぎ
●分け洗いする	洗い～脱水	洗い 脱水
●洗った物をすすぐ（すすぎの前に脱水を行います）	すすぎのみ	すすぎ
●洗濯液をしぼってすすぎ、脱水する（すすぎの前に脱水を行います）	すすぎ～脱水	すすぎ 脱水
●洗濯内容を変更して洗濯したい	洗い～すすぎ～脱水	洗い すすぎ 脱水
●別に洗った物を脱水する（脱水の前に排水を行います）	脱水のみ	脱水
●ためた水を排水する（ふたを開けたままにし、エラー表示が出たら電源を切ります）	排水のみ	脱水

▶必要に応じて 風乾燥 ふろ水 予約 を選ぶ P14 P22 P13

3 を押す

いろいろな洗濯

ふろの残り湯を使う洗濯

ふろ水を利用したときの運転内容

水道水利用　ふろ水利用

	洗濯行程（「標準」コース）							
ふろ水利用なし	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
洗いのみふろ水利用	洗い	脱水	シャワーすすぎ	脱水	シャワーすすぎ	脱水	ためすすぎ	脱水
すすぎまでふろ水利用	洗い	脱水	ためすすぎ			脱水	ためすすぎ	脱水

●すすぎ回数が1回の場合はすすぎ行程でのふろ水は利用できません。

■ふろ水用給水ホースの取り付けかた

1 ふろ水用給水継手を本体側のふろ水給水口に確実に差し込む

●上に引っ張っても抜けないことを確認してください。

2 ふろ水用給水ホースを伸ばし長さを調節する

●給水中は水の重さによりホースが垂れ下がるため、長めに伸ばしてください。付属のホースで短い場合は別売の「ふろ水用給水ホース（7m）」をご利用ください。 P5

3 水道の蛇口を開ける

4 ふろ水用給水ホースを浴槽に沈める

●ふろ水ポンプの先端からホースの最高点までの高さを1.5m以下にしてください。

5 洗濯終了後、ふろ水用給水ホースを浴槽から取り出す

6 ふろ水用給水ホースフィルターの掃除をする P29

ふろ水を正しく給水するために

ホースを巻いて使用しないでください
高い壁を超えるときは、ホースをたるませないでください

ホースにたるみがあると、ホースの抵抗が増え、給水できない場合があります。

ふろ水用給水ホースを傷めないように注意してください
ホースに穴があくとふろ水を吸い上げることができません

●コンクリート角やとがった金属物（サッシ窓や浴室ドア）でこすらないでください。
●浴室入口のドアではさみ込まないでください。
●ホースを無理に引っ張ったり、ふまないでください。ホースがつぶれることがあります。
※ホースを傷める恐れがある場合には、別売の「保護スリーブ」をご利用ください。 P5

■ふろ水利用について

●ふろ水の水温は40℃以下で使用してください。
●（スタート）を押した後はふろ水利用の内容は変更できません。電源を入れ直し再び設定してください。
●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるために水道水を約15秒～45秒給水します。30L以下の水位ではポンプが動作する前に設定水位になることがあります。

ふろ水ポンプが運転を始めてから、ふろ水を吸い上げるのに約3分かかります。

＊ふろ水を吸い上げるときにポンプ音が大きくなりますが、異常ではありません。

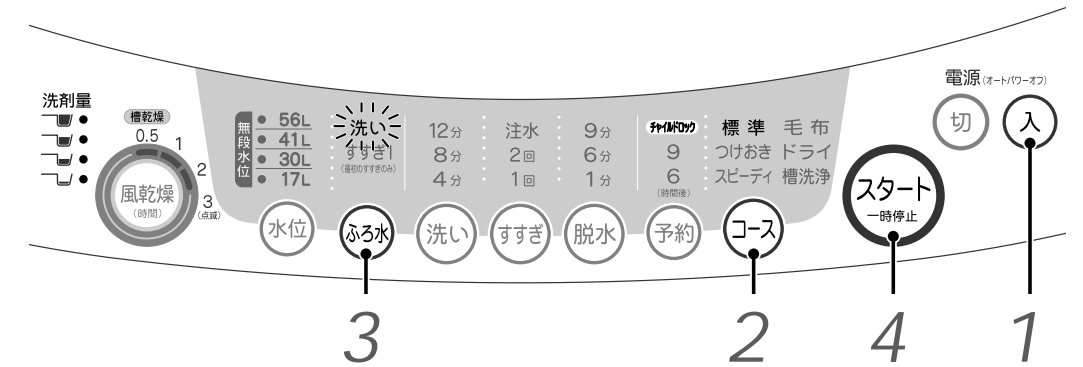
■ふろ水利用の取り消し

●**（ふろ水）を押す。**
ポンプの運転が止まり､水道水が給水されます。

■給水中にふろ水がなくなったとき ふろ水が正しく給水されなかったとき

●水道水が給水されます。

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

●入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。
●**次の入浴剤の入った残り湯は使用しないでください**
イオウ入りのもの…洗濯・脱水槽のステンレスがさびることがあります。

1 電源を入れ洗濯物を入れる

2 コースを選ぶ

●洗濯内容が変更できます。 P21
「ドライ」コースはふろ水の利用ができません。

3 （ふろ水）を押し、ふろ水利用の内容を選ぶ

▶ 必要に応じて（風乾燥）（予約）を選ぶ P14 P13

4 **を押す**

●給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり､洗剤量（目安）を表示します。

5 表示を目安に洗剤などを入れふたを閉める

●ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P24

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ
●水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

洗濯用剤について

洗濯用剤量の目安

洗濯量の目安	洗剤量表示 スプーン	手動設定水量		合成洗剤			粉石けん	柔軟仕上剤	
		AW-70GA	AW-60GA	粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤	粉末洗剤		
				20g／水30L	20mL／水30L	40mL／水30L	40g／水30L	20mL／水30L	6.6mL／水30L（濃縮タイプ）
7kg 6		56L		約37g	約37mL	約75mL	約75g	約37mL	約12mL
			51L	約34g	約34mL	約68mL	約68g	約34mL	約11mL
5 4		41L	41L	約30g	約30mL	約60mL	約60g	約30mL	約10mL
3 2		30L	30L	約23g	約23mL	約47mL	約47g	約23mL	約8mL
1		17L	17L	約11g	約11mL	約21mL	約21g	約11mL	約4mL

毛布コース		——	約37mL	約75mL	——	約37mL	約12mL

- 「標準」「つけおき」の洗剤量（目安）表示は水量55Lでスプーン1杯の使用量に合わせています。なお、使用量については洗剤の説明書に従ってください。
- 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂によりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
- 洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。その場合は（水位）ボタンで水位を調節してください。P27
- 「スピーディ」コースは「標準」コースに比べ少なめの洗剤量を表示します。P12

お願い

- 洗剤は入れすぎないでください。（上表を参考に衣類の量に応じて入れてください。）
  入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になるだけでなく泡があふれ出て、床面を濡らすなど、思わぬ被害を招くことがあります。

粉石けんを使うとき

粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。
洗濯機を使用して溶かす場合は

1. 「標準」コースで水位30L洗い4分をセットし、洗濯量にあった粉石けんを入れ、（スタート）を押す。粉石けんが溶けたのを確認し、電源を切る。
2. 電源を入れ直し、洗濯物を入れコースを選び、水位を設定し（スタート）を押す。

水温が低く粉石けんが溶けにくいとき

30℃前後のぬるま湯約5Lを別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります）、粉石けんを少しずつ入れます。粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に石けんカスが残ったり洗濯・脱水槽が汚れやすくなるので、すすぎ回数を増やしたり、シャワーすすぎをためすすぎにすることをおすすめします。P21 P27
  よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くずフィルターに洗剤が残ることがあります。
- 1ヶ月に1度「槽洗浄」コースにて洗濯・脱水槽を掃除してください。P31

液体洗剤・漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

●液体洗剤

液体洗剤・液体漂白剤投入口

液体洗剤は給水時の水に少しずつ溶かしながら直接洗濯・脱水槽に入れます。予約の時は「液体洗剤・液体漂白剤投入口」へ入れてください。

- 液体石けんをお使いの場合は石けんカスが出やすいため、定期的に「槽洗浄」コースを行ってください。P31

●粉末漂白剤

- 給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約の時は白いタオルに粉末漂白剤を包み、パルセーターの上に乗せてください。

●液体漂白剤・塩素系漂白剤

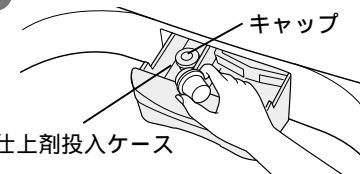
- 給水時に「液体洗剤・液体漂白剤投入口」に入れます。塩素系漂白剤を使用するときは、使用量の3倍の水に薄めてください。
- 直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布傷み、破れの原因になります。

お願い

- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。こぼしたときは、すぐに拭きとってください。

柔軟仕上剤を使うとき

使用量および使用方法は、柔軟仕上剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

- 柔軟仕上剤の使用量は洗剤量表示を目安に仕上剤投入ケースに入れます。P24
  最終すすぎで自動的に投入されます。
- 投入ケースは確実に閉めてください。

キャップ
仕上剤投入ケース

仕上剤投入ケースはサイフォン構造のためわずかに薄い液が残ることがありますが異常ではありません。

- 濃縮タイプは入りにくいことがあるため3倍に薄めてから入れてください。

お願い

- 仕上剤投入ケースのキャップは確実に押し込んでください。キャップのつばより上までは柔軟仕上剤を入れないでください。入れすぎると洗濯の途中で全部流れ出てしまいます。
- 柔軟仕上剤を入れたまま長い時間放置しないでください。固まることがあります。
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。こぼしたときはすぐに拭きとってください。

チャイルドロックについて お子様がいらっしゃるご家庭に

⚠ 警告	**幼児に洗濯・脱水槽をのぞかせない** 洗濯機の近くに台などを置かないでください。 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたりおぼれることがあります。	禁止

チャイルドロックは、幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下した場合のことを考え、異常を音で報知すると共に運転を停止し、排水する機能です。

チャイルドロックの報知ブザーが鳴った時は、ふたを開けて中を確認してください。

■チャイルドロックの動作について

- チャイルドロックが設定されている状態で運転中にふたを開けると、ブザーが鳴り、運転が止まります。その状態が約5秒続くと異常と判断し、洗濯液を排水します。ブザーは5秒以内にふたを閉めるか、電源を切るか、チャイルドロックを解除するまで鳴り続けます。
- ふたを開けたままスタートすると、少しの間は給水しますが、一定量水がたまるとブザーが鳴り、5秒過ぎると異常と判断し、洗濯液を排水します。

チャイルドロックの設定

を押し、洗濯機が運転を始めてから次の操作を行ってください。

予約 を押しながら

を押す

ピピピッとブザーが鳴りチャイルドロック表示が点灯します。 チャイルドロック

1度設定すると記憶します。毎回設定する必要はありません。

チャイルドロックの取り消し

を押しながら

を押す

ピーピピッとブザーが鳴りチャイルドロック表示が消灯します。 チャイルドロック

運転中でも取り消しできます。

チャイルドロック中に衣類や洗剤を追加するとき

ふたを開けブザーは鳴ったまま、すばやく衣類、洗剤を入れて、ふたを閉める。
(ふたが開いていると約5秒後に排水を始めます)

- 5秒過ぎるとふたを閉めても運転は止まっています。チャイルドロックを取り消すか、電源を切り、再度設定し直してください。

ブザー音が気になる場合はチャイルドロックを取り消した後、ふたを開けて衣類、洗剤を入れ、ふたを閉じてチャイルドロックを設定し直す。

- チャイルドロックの設定を忘れずに行ってください。

水位を調節したいとき

洗濯中に調節する場合 ( )内はAW-60GAの場合

水位 を押し、設定したい水位を点灯させる

- 水位 を押すと表示は水位が高くなる方向に移動します。
  1番上の水位56L(51L)のときに 水位 を押すと、1番下の水位17Lになります。
- 1番上の水位56L(51L)でも水が足りない場合は、水位 を2秒以上押し続けると押している間、水が追加されます。

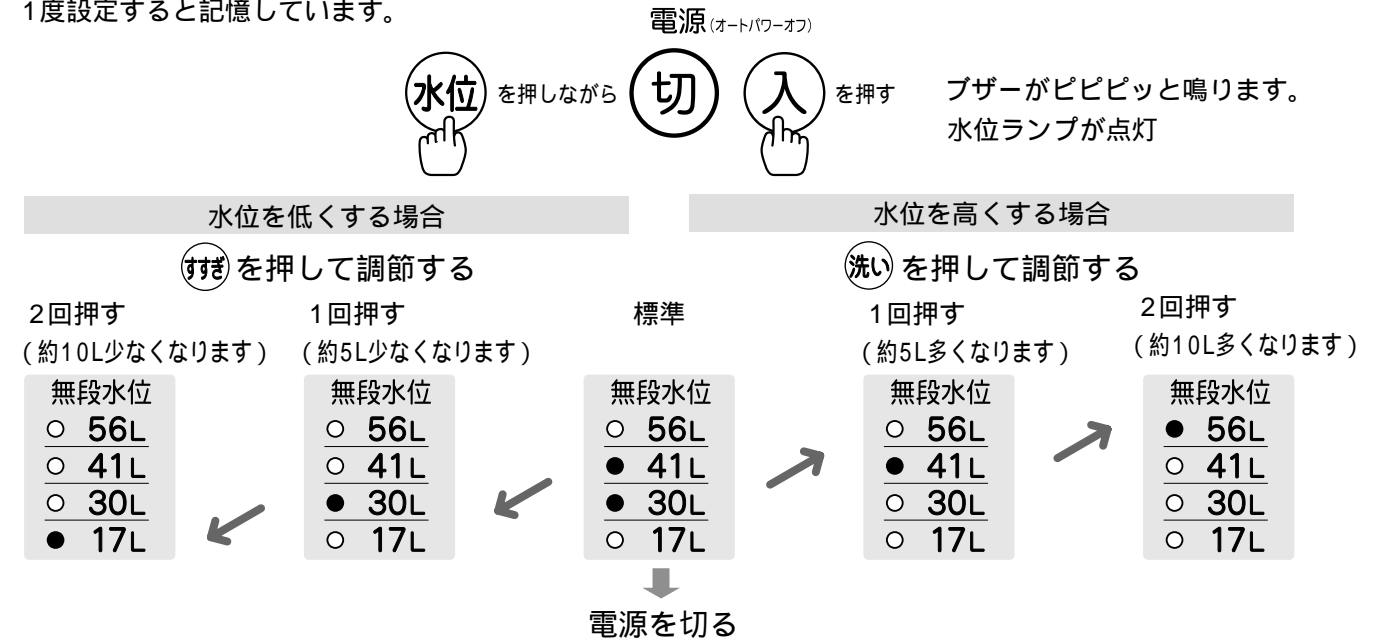
＊洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水流が弱くなったり水はねの恐れがあります。

自動設定の水位を微調節する場合 パネル表示例：AW-70GA

洗濯量に合わせて水位は自動的に設定されますが、その水位が低いまたは高いと感じる場合は次の方法で調節できます。
● 1度設定すると記憶しています。

電源(オートパワーオフ)

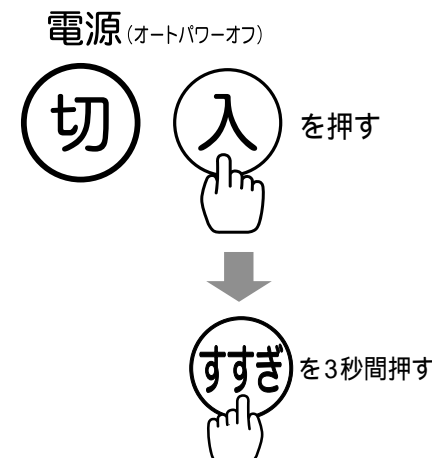
を押す **ブザーがピピピッと鳴ります。** 水位ランプが点灯

水位を低くする場合			水位を高くする場合	
すすぎ を押して調節する			洗い を押して調節する	
2回押す (約10L少なくなります)	1回押す (約5L少なくなります)	標準	1回押す (約5L多くなります)	2回押す (約10L多くなります)
無段水位 ○56L ○41L ○30L ●17L	無段水位 ○56L ○41L ●30L ○17L	無段水位 ○56L ●41L ●30L ○17L	無段水位 ○56L ●41L ○30L ○17L	無段水位 ●56L ○41L ○30L ○17L

電源を切る

シャワーすすぎをためすすぎにしたいとき

シャワーすすぎが、ためすすぎになります。

電源(オートパワーオフ)

を押す

を3秒間押す

1 **電源を入れる**

2 **すすぎ を3秒間押します。ブザーがピピピッと鳴り、約5秒後に設定完了。電源を切る。**

- シャワーすすぎに戻すには、同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
- 1度設定すると記憶しています。

知っていると便利

運転中に運転内容を変更するとき

洗い運転中に運転内容を変更することができます。

- 変更できる内容はお好みの設定と同じです。P21
- 「槽洗浄」コースは変更できません。

1. **(スタート 一時停止)を押す**
   - 残りの行程内容が表示されます。
2. **変更したいボタン (洗い)(すすぎ)(脱水)を押す**
   - 「洗いなし」「すすぎなし」「脱水なし」の設定はできません。
3. **(スタート 一時停止)を押す**

終了ブザー音を消したいとき

を押しながら
電源(オートパワーオフ)
を押す

1. **(コース)を押しながら電源を入れる**
2. **ブザーがピピピッと鳴り、約5秒後に設定完了。電源を切る**
   - 終了ブザーが鳴るようにするには同様の操作を再び行ってください。ブザーがピーピピッと鳴ります。
   - 1度設定すると記憶しています。

のりづけをするとき

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり（酢酸ビニール系、PVAc）

※それ以外ののりは、故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

のりづけできる量：1.5kg以下

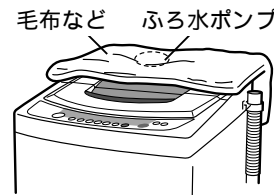
- のりの量は、のりの取扱説明書に表示されている分量を目安にしてください。
- 脱水はお好みにより途中で止めてください。

1. **電源を入れ、洗濯物を入れる**
2. **洗い「4分」・脱水「6分」・水位「41L」を選ぶ**
3. **(スタート 一時停止)を押す**
4. **パルセーター（回転板）が回り始めたら、のりを入れてふたを閉める**

お願い

- のりづけ終了後は洗濯・脱水槽についたのりを落とすために「槽洗浄」コースまたは、1番上の水位まで水を入れ、洗い12分、脱水6分を行ってください。
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。

凍結の恐れがあるとき

- 洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水は十分抜いてください。
- ふろ水用給水ホースは、浴槽から出し、ふろ水給水継手をはずし、ホース内の水は十分抜いてください。
- ふろ水ポンプの内部には常に水が残っています。洗濯機上部全体に毛布などを掛けて保温してください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、ふろ水用給水ホースの場合

40°C以下のお湯につけます。

- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損する恐れがあります。

本体の場合

洗濯・脱水槽にお湯（40°C以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

お手入れ

⚠ 警告

改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

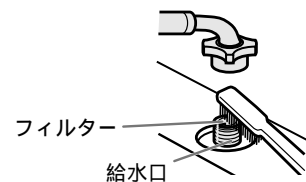
引っ張り禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

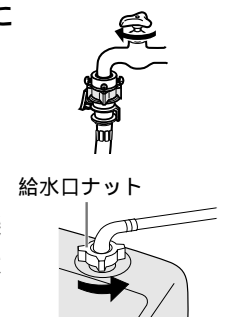
回転部があり、けがをする恐れがあります。

手などを入れない

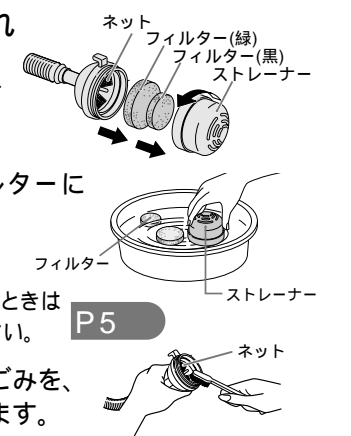
給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがついていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

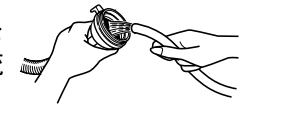
1. 水栓を閉じます。
2. 電源を入れ (スタート 一時停止) を押します。
3. (水位)を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずします。

ふろ水用給水ホースは

■はずしかたとお手入れ

1. ストレーナーを左の方向に回してはずします。
2. ストレーナーとフィルターに付いたゴミを水中で洗い落とします。
   - フィルターが目づまりしたときは販売店でお買い求めください。P5
3. ネットに付着しているごみを、歯ブラシなどで掃除します。
   - ネットを破ったり、取りはずしたりしないでください。故障の原因になります。

■取り付けかた

フィルターは必ず大きい方（緑）をネット側、小さい方（黒）をストレーナー側に付けてセットし右の方向に回して取り付けます。

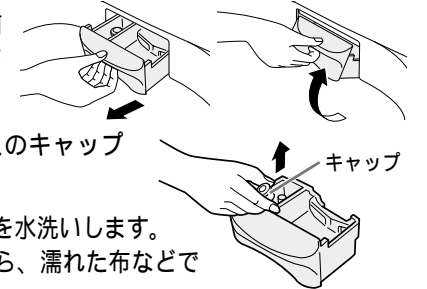
■ホース内部のお手入れ

右記のようにホースの中に水を流し込み、内部のごみを洗い流してください。

※汚れが落ちない場合は、1Lの水に台所用洗剤を約20mL入れて溶かします。その中にふろ水用給水ホースを約1時間つけ込んだ後水洗いしてください。

粉末洗剤・仕上剤投入ケースは

ケースをはずして水洗いしてください。また注入口の汚れは拭きとってください。

■はずしかたとお手入れ

1. 投入ケースを手前に引き、上に持ち上げ、はずします。
2. 仕上剤投入ケースのキャップをはずします。
3. 仕上剤投入ケースを水洗いします。洗剤で汚れていたら、濡れた布などで掃除してください。
4. 注水口を濡れた布などで掃除してください。

■取り付けかた

1. 仕上剤投入ケースのキャップを取り付けます。キャップは必ず取り付けてください。キャップを取り付けずに運転すると柔軟仕上剤が投入されません。
2. はずすときと同様に斜めに持ち上げ、取り付けガイドに合わせて奥に押し込みます。

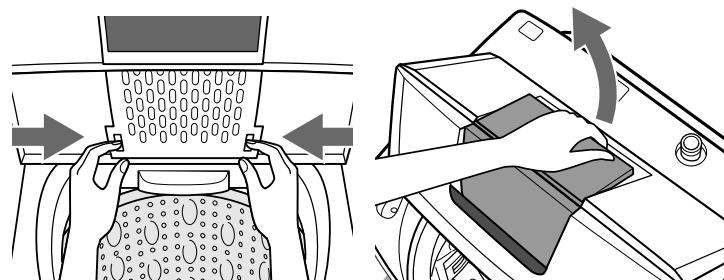
（つづく）

吸気口は

吸気口カバーは取りはずすことができます。

■はずしかた

1 ふたを開け、裏側のフック2ヶ所を内側の方向に押して、吸気口カバーのツメをはずします。

2 ふたを半開きにし、手前側のフック（4ヶ所）をはずすように手前上方に引き上げます。

■取り付けかた

ふたを半開きにし、吸気口カバーの穴と手前側のフック4ヶ所を合わせ、カチンと音がするようにツメをはめ込みます。

- 吸気口カバーは必ず取り付けてください。吸気口カバーを取り付けずに運転すると、異物などが機内に入り洗濯物を傷めたり、故障の原因になります。

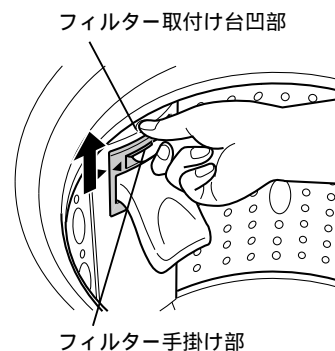
糸くず取りネットは

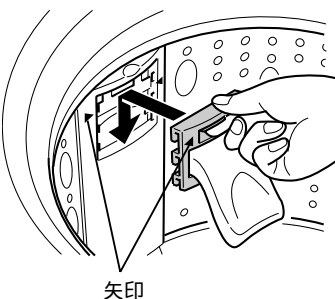
お洗濯のつど、きれいにしてください。
糸くずがたまったまま使用すると、ネットが破れやすくなり、また糸くずが取れにくくなります。

●糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P5

フィルター 上

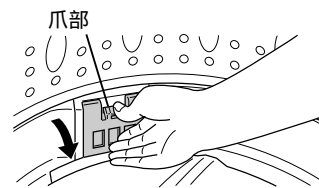
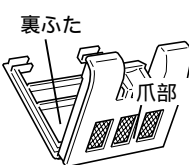
■はずしかた

フィルター取付け台凹部に指をかけ、フィルター手掛け部を持って指で持ち上げてはずします。フィルター上面に指を掛けた場合、指をはさむ恐れがあります。

■取り付けかた

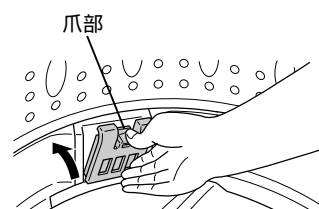
「上側」と書いてある方を上にして、フィルター取付け台とフィルターの矢印（▶）の位置に合わせ、フィルター取付け台にセットし、カチッと音がするまで下に押し下げます。

フィルター 下

■はずしかた

爪部に指を奥まで入れて、爪部をななめ奥下に押えながら手前に引きます。

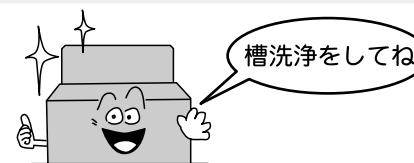
爪部

フィルターの裏ふたを開き、たまった糸くずを掃除してください。

■取り付けかた

フィルターの爪部を上にし、フィルターの下部をフィルター取付け台にはめ込んでカチッと音がするまで、押し付けます。

爪部

洗濯・脱水槽を掃除したいとき

槽洗浄コース

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。右記の場合などは、1ヶ月に1回程度槽洗浄を行ってください。また「のりづけ」を行った場合は洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために槽洗浄を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

槽洗浄の行程

行程	時間
給水・回転（※1）	約11分
つけおき	約20分
洗い	約3分
排水・脱水（※2）	約3分
給水・回転（※1）	約11分
すすぎ	約3分
排水・脱水（※2）	約3分

※1 低い水位から順番に水をためながらパルセーター（回転板）が回転します。ふろ水の場合は、若干動作が異なります。
※2 排水しながら脱水します。

1 **電源を入れる**

2 **コース を押して「槽洗浄」を選ぶ**

▶ **必要に応じて ふろ水 を選ぶ** P22

3 **スタート 一時停止 を押す**

- 行程は表示されません。コースランプが点滅します。

4 **パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を約300mL入れる**

- 最初の給水時に入れてください。
- 衣類は入れないでください。

5 **ふたを閉める**

- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了 ●ブザーで終了をお知らせ。

- 連続して槽洗浄を行わないでください。
- 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。P5

ステンレス槽のさび（もらいさび）は

クリームクレンザーをスポンジか布につけて、さびを取り除いてください。

※金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷つけ、さびやすくなりますので使用しないでください。

ステンレス槽はさびにくい性質がありますが、万一のさびの発生（もらいさび）を防ぐため、下の「お願い」をお守りください。

本体・パネル・手かけ部は

やわらかい布で拭きとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色・傷や破損の原因になります。

お願い
- **ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯・脱水槽に入れたままにしないでください。**
- **断水後は鉄さびを多く含んだ水が出て鉄さびが付着することがあります。きれいな水が出るようになってから使用してください。**

据え付け

正しく設置しないと振動や騒音が大きくなったり途中で止まる原因になります。
※別紙の 据え付け時のお願い をごらんください。

⚠警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

⚠注意

洗濯の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると、水もれして思わぬ被害をもたらします。

洗濯機底面から手を押し込まない

けがの恐れがあります。別売の脚キャップの取り付けなどは側面底部をさけ、指定の方法で行ってください。

据え付け場所の選びかた

しっかりした水平な床に据え付けます。

- ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据付けないでください。振動や騒音が大きくなり危険です。防水パンをご使用ください。

直射日光のあたる場所はさけます。

- プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

冬期凍結するおそれがある場所はさけます。

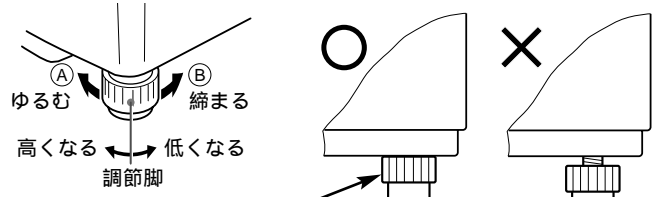
本体は背面や左右の壁から5cm以上離します。(水栓からも同様に離してください。)

- 異常な振動や音を防ぐためです。

据え付けかた

脚の調節は、本体上部を支えながら行ってください。本体底部は持たないでください。

1 ガタつかないよう脚を調節します。

※調節した後は必ずナットをⒷに回してしっかり固定してください。また、本体前側の底部が床に当たらないように調節してください。当っていると振動や異常音の原因になります。

※脚ナットをしっかり締め込んで脚を固定してください

2 水準器の気泡の位置を確認する。

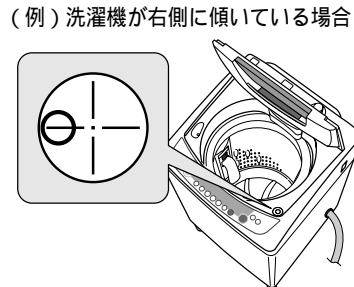
- 水準器の中心にある基準点が気泡の中に入っていない場合は別売の脚キャップで高さを調節してください。 P5

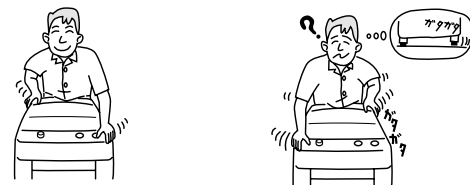
※水準器は、真上から見てください

3 水準器の気泡の位置に応じて、固定脚に別売の脚キャップを取り付ける。(調節脚も合わせて調節します) P5

- 右側の脚に別売の脚キャップを取り付ける(調節脚は回して高さ調節する)

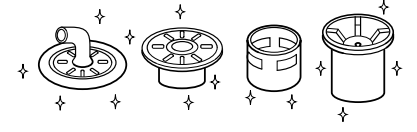
※詳しくは別添付の「据え付け時のお願い」をごらんください。

(例)洗濯機が右側に傾いている場合

4 洗濯機の対角を押え、がたつきがないか確認してください。

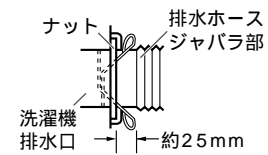
- 水準器の中心にある基準点が気泡の中に入っていても、がたつきがあると振動が大きくなったり、異常音が出たりします。がたつきがある場合は、再調節してください。

■脚キャップについて

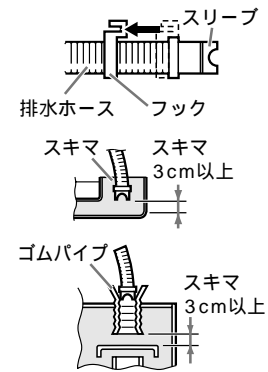
別売の脚キャップは、3mm、6mm用の2種類が、各々2個ずつ同梱されています。
必要に応じ、組み合わせて使用してください。積み重ねて使用するときは、高さの高い方を下にしてください。

■排水口の清掃

洗濯機を据え付ける前に排水口の位置の確認と、清掃をしてください。
排水口には糸くずや汚れがたまりやすいものです。
放置しておくと排水のエラーや悪臭の原因になります。
洗濯機を据え付ける前に排水口の清掃をしてください。

排水ホースの取り付け

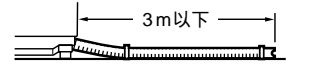
■排水ホースの処理が正しくないと、排水に時間がかかったり、途中で止まったり、水もれの原因になります。排水口の位置と排水口にゴミがたまっていないか確認してください。

- 排水ホースは洗濯機の排水口にいっぱいまで差し込み、付属の排水ホースバンドでしっかり止めます。
- ナットと排水ホースのジャバラ部とのスキマが約25mmになっているか確認します。

排水口への取り付け

- 排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。
- ホースの先にスキマをもたせます。ホースを途中で切るときは、段部を切った後、先端にスリーブを差し込んでください。
- 防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

排水口が洗濯機の下にあるとき

- そのまま使用するとホースに穴があき、水もれします。必ず別売の「真下排水パイプ」(THP-2　長さ0.2m、THP-3　長さ0.4m)をご使用ください。

排水ホースの延長

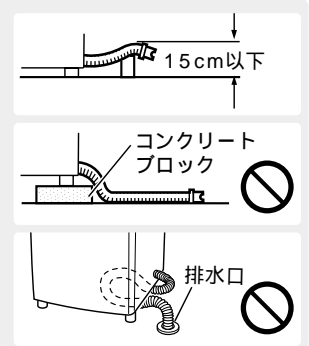
- 排水ホースを延長したいときは別売の排水延長ホースを使用してください。**平たんな場所で3mまで延長することができます。** P5

- ホースは水が流れやすいようにしてください。

糸くずフィルターボックスの取り付け

- 排水口の糸くずが気になるときは、別売の糸くずフィルターボックス(THB-100)を使用してください。排水口のつまりを防ぎます。 P5

お願い

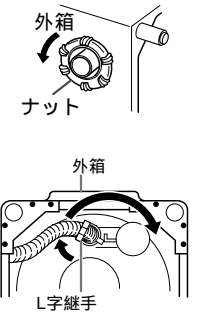
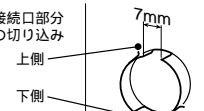
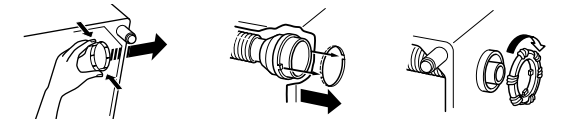
- 敷居や排水ホースが高いと排水できないことがあります。
- ホースのこすれに注意してください。またホースを洗濯機の下に入れないでください。ホースに穴があく恐れがあります。

15cm以下
コンクリートブロック
排水口

排水ホースの付け換え

■排水ホース接続口は洗濯機の右側にありますが、排水弁部から内部ホースをはずさずに付け換えることができます。

※付け換えを行うときは、外箱の端面にご注意ください。

1. 前面が下になるようにダンボールなどの上に倒します。
2. 排水ホース接続口のナットを左に回してはずします。
3. 内部ホースを洗濯機内側より引っ張り、はずします。
4. 内部ホースのL字継手をホースが外箱側(本体後側)を通るように約180°右側に回転させ、内部ホースを右側に向けます。

外箱
ナット
外箱
L字継手

L字継手がホースの溝よりはずれないように注意してください。ホースからはずれると水もれの原因になります。

5. 洗濯機左側のホース穴キャップを内側から2ケ所の凸部をつまんではずし、洗濯機内側から内部ホースの2つの突起を接続口部分の切り込みにそれぞれ合わせてはめ込みます。上下で切り込みの幅が異なります。上下を間違えないように取り付けてください。外側からナットをはめて右へ回して固定します。

6. 本体右側のホース穴にホース穴キャップをはめます。
7. 付け換え後は必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

アース線の取り付け

⚠警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

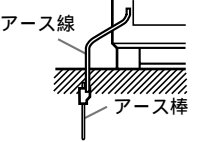
アース線の接続を確認する

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。
アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
次のようなところにはアース線を接続しないでください(法令などで定められています)。

- ガス管、電話線や避雷針、水道管

アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。
法令により、電気工事士によるD種接地工事が必要です(費用は有料です)。

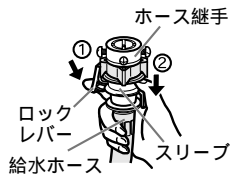
(つづく)

給水ホースの取り付け

確実に取り付けないと水もれの原因になります。ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓に取り付けられている場合は、必ず別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）に交換してください。交換しないと給水ホースが外れて、思わぬ被害を招くことがあります。 P5

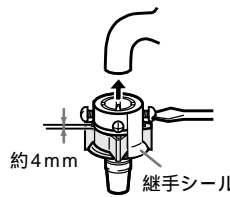
＊取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買い上げの販売店または東芝家電ご相談センターにご相談ください。 P40

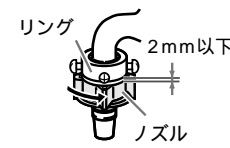
ホース継手の取り付け

1 給水ホースのロックレバーを押し①そのままの状態でスリーブを引き下げて②、ホース継手からはずします。

ホース継手　ロックレバー　給水ホース　スリーブ

2 水栓の直径を確認します。
●蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。

ネジ　別リング　リング

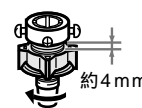
3 ホース継手の4本のネジをゆるめ、水栓蛇口に押しあてます。

4 ネジ4本を均等に締め付けます。このときノズルとリングのすき間が約4mmであることを確認します。
●壁側になるネジ1本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。

約4mm　継手シール

5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

リング　2mm以下　ノズル

6 ノズルとリングのすき間が2mm以下になっているかを確認します。

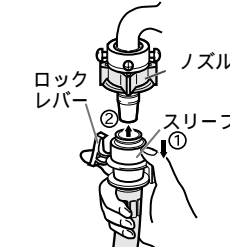
●ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
●使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
●ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。
●引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約4mmになるようにノズルをゆるめてから、上記内容に従って取り付けてください。水もれを防ぐためです。

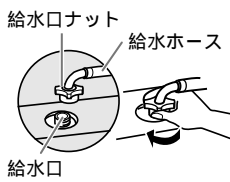
約4mm

給水ホースのつなぎかた

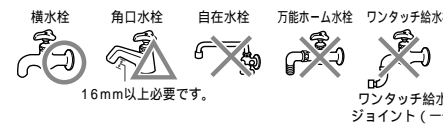
1 スリーブを引き下げたまま、給水ホースを差し込みます。

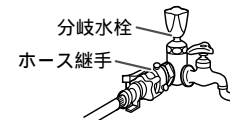
2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げます。

3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認します。

ノズル　ロックレバー　スリーブ

4 給水ホースの先についている給水口ナットを洗濯機本体の給水口にしっかり締め付けます。

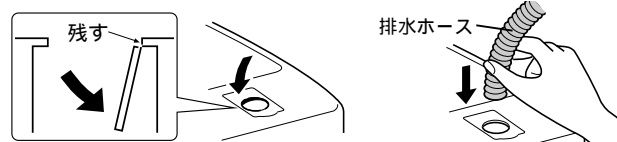
5 水栓を開き水もれがないか確認します。

●１度水を通してからホースをはずすと水が飛び散ります。 P29
●給水ホースを延長したいときは、別売の給水延長ホースを使用してください。 P5

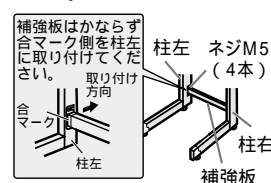
水栓の形状

●横水栓が適しています。
●自在水栓、万能ホーム水栓に取り付けの場合は別売の「給水栓ジョイント」を使用してください。
●水栓が合わない場合は､お買い上げの販売店にご相談ください。
●給湯設備には取り付けないでください。 P5
●洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」の利用をおすすめします。
●緊急止水弁付洗濯機用水栓で、一部当社継手と合わないものがありますので、確認してください。
●水栓は洗濯終了後、必ず閉じてください。

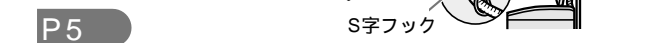
分岐水栓　ホース継手

衣類乾燥機とセットで使うとき

衣類乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれていると排水できないので、衣類乾燥機のご使用前に確認してください。

除湿乾燥機の排水ホースを接続する場合

●衣類乾燥機用排水口を押して内側へ落とし込みます。除湿乾燥機の排水ホースを3山以上回しながら押し込みます。差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。

お願い
●ホースが長すぎる場合は適切な長さに切ってください。

●直付け式のドライヤースタンドを使用するときは、必ず付属の鎖を取り付けて転倒防止をしてください。
●床置きのドライヤースタンドを使用するときは、補強板を必ず後側に取り付け直してください。

●衣類乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたるときは、別売のS字フックを排水ホース先端にセットしてから乾燥機の排水口に入れます（一部の乾燥機には付属されています）。 P5

S字フック　排水ホース

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

⚠警告
改造はしない。修理技術者以外の人は分解したり修理しない
火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

こんなときは	調べるところ
運転しない	●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「入」を押しましたか。 ●「スタート/一時停止」ボタンは押しましたか。 P13 ●予約中ではありませんか。
水もれ	●水栓の形状は適していますか。 P33～P34 点検してください ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミがつまっていませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 ●排水ホースは正しく付け換えられていますか。 給水口ナット　排水ホースはずれ　継手
異常音が出る **振動が大きい**	●洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 P32 ●排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 P33 ●排水ホースを真下排水パイプを使用せずに直接排水口にいれていませんか。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなります。
柔軟仕上剤が流れ出てしまう	●仕上剤投入ケースのキャップのつばの上まで柔軟仕上剤を入れていませんか。 入れすぎると洗濯の途中で流れ出てしまいます。
ふろ水が減っていない **ふろ水を給水しない** **ふろ水用給水ホースが縮む**	●浴槽の中に残り湯はありますか。 ●ふろ水ボタンを押して、ふろ水利用の設定をしましたか。 ●ふろ水用給水継手はふろ水給水口に確実に差し込まれていますか。 P22 ●ふろ水用給水ホースがつぶれていたり、穴が開いていませんか。 ●ふろ水用給水ホースフィルターの先端が水より浮いていませんか。 ●ふろ水用給水ホースフィルターの目詰まりを点検し、確実に沈めてください。 P29 目詰まりしていると、ふろ水用給水ホースが縮むことがあります。 ●ホースがたるんでいたり、ホースの最高点までの高さが1.5m以上ありませんか。
洗濯物に汚れが付着した	●粉石けんや液体石けんを使用していませんか。 P25 粉石けんや液体石けんは、洗濯・脱水槽に汚れが蓄積しやすく、洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。 P28 洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付着したままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物を汚すことがあります。 ※以上のようなときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 P31

※点検しても直らない場合はお買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。 P40

こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用するとき **排水ホースから水が出る**	●工場の性能テスト時の残水です。
運転前	給水前・給水中に **パルセーターが回る**	●給水前→洗濯物量の検知をしています。 ●洗い給水中→効率よく洗剤を溶かしています。
洗い	**洗濯途中で給水する**	●「標準」コースは低い水位から水を追加しながら洗います。 ●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ●すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
洗い	**ブザーが鳴り、洗濯液が排水された**	●チャイルドロックが設定されていて、ふたを開けたまま運転したためです。 P26
洗い	**ふろ水利用を選んだのに水道水が給水される**	●ふろ水給水の前にふろ水ポンプへ呼び水を入れるため、水道水を約15秒～45秒給水します。
洗い	**洗濯物の量に対する水量が合っていない**	●「標準」コースは少ない水量で水を追加しながら洗うため、初めは水が少なく見えます。水位表示が点灯するまでは、まだ給水が終わっていません。 ●水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、濡れたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていない場合は洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少なくあるいは多いと感じる場合は、自動設定を微調整することが出来ます。 P27
すすぎ	最終すすぎ水に **にごりがある**	●洗剤の中のゼオライト成分が主で洗剤分ではありません。気になるときはすすぎ回数を増やすかシャワーすすぎをためすすぎにしてください。 P27
すすぎ	**すすぎからスタートすると水が入ってこない**	●衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
すすぎ	シャワーすすぎなのに **ためすすぎになる**	●少ない水位ではシャワーすすぎではなく、ためすすぎになります。 ●シャワーすすぎの前の脱水で洗濯物が片寄っているとためすすぎになります。
脱水	脱水したのに **よくしぼれてない**	●衣類の種類により脱水性能が変わります。 もう少し、しぼりたいときは、「風乾燥」を行ってください。 P14
脱水	**脱水運転が始まらない**	●脱水中にふたをあけたり、一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
脱水	脱水の途中で **突然給水したりすすぎになる** **洗濯時間が長くなる**	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。給水・撹拌運転を行い、衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。 P37 また、粉石けん使用時などで排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※上記修正を2回繰り返しても直らない場合はエラー表示しブザーが鳴ります。 P38
脱水	**脱水中にふたを開けるとブザーが鳴る**	●安全のため、洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続けます。
脱水	**脱水時、モーター音がする**	●間欠運転の繰り返しで、音が発生しますが故障ではありません。

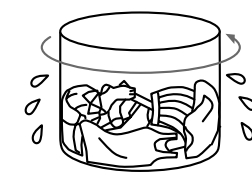
行程	状態	理由
風乾燥	**「風乾燥」したのに乾燥していない**	●仕上がり具合は洗濯物の種類・室温などで変わります。 ●お好みに応じて脱水時間を設定してください。 P14
その他	**照明がちらつく**	●「洗い」「すすぎ」のときに照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されます。
その他	**排水中ゴボゴボと音がする**	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
その他	**オートパワーオフしない**	●エラー表示などがでていませんか。表示を確認してください。 P38
その他	**洗剤が衣類や糸くずフィルターに残る**	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。 P9 洗剤残りが気になる場合は、すすぎ回数を増やしたり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。 P21 P22
その他	**操作パネル部分が熱を持つ**	●電子部品の放熱作用によるものです。
その他	**鉄さびを多く含んだ水が出る**	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
その他	**テレビに線が入る** **ラジオに雑音が入る**	●テレビやラジオから3m以上離してください。

脱水中に給水…？

洗濯物の片寄りについて

脱水中に洗濯物が片寄ると次のような行程が追加されます。

片寄りを検知すると脱水が止まる

給水して片寄りを修正

再び排水して脱水

こんな表示が出たら

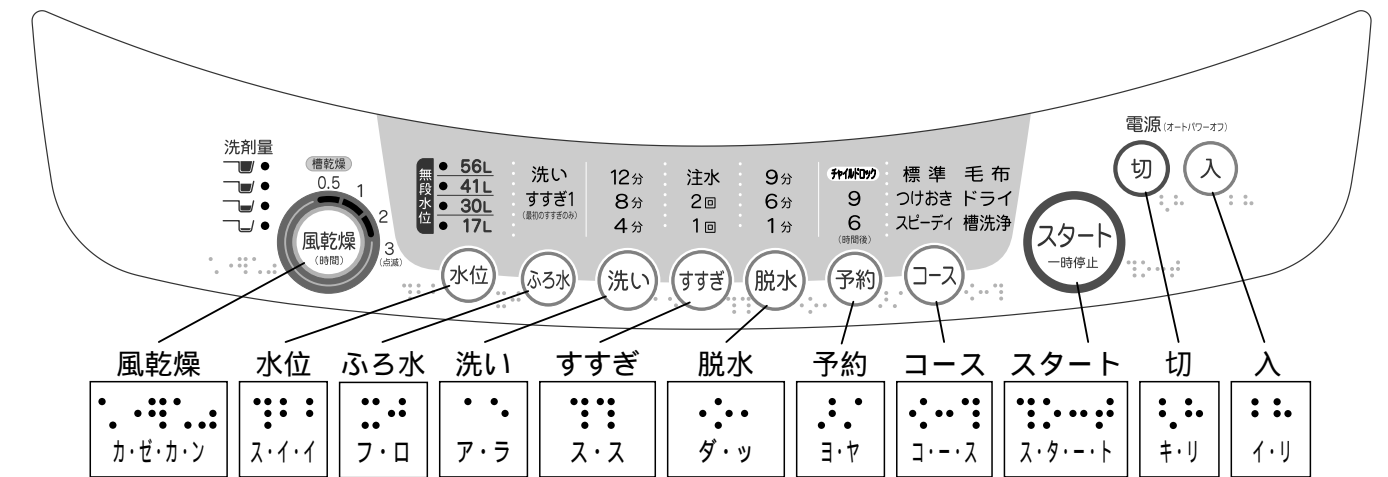
運転中に不具合が発生すると、洗剤量表示と下記の表示が交互に点滅（エラー表示）し、ブザーでお知らせします。
下記の表示に合わせて点検してください。

表　示	調べるところ	
12分 8分 4分 洗い	排水ホースに次のような異常がありませんか？ ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースの先端のスリーブが水につかっていませんか。 ●砂やどろ、糸くずなどがつまっていませんか。 ➡	●点検後ふたを一回開閉し、(スタート)を押してください。
注水 2回 1回 すすぎ	●ふたが開いていませんか。 ➡	●ふたを閉めてください。
9分 6分 1分 脱水	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。 ➡	●洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
41L 30L 17L 水位	●水栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。 （極端に水道水圧が低い（毎分約3L以下）場合、エラー表示が出ます） ➡	●点検後ふたを一回開閉し、(スタート)を押してください。
洗い すすぎ1 最初のすすぎのみ ふろ水	●ポンプが凍結していませんか。 （凍結していない場合は修理を依頼してください。） ➡	●電源を入れ直し、水道水給水で行ってください。

※上記以外の表示や点検しても直らない場合は、電源プラグを抜き修理を依頼してください。 P40

点字および操作音について

点　字

操作ボタンには点字を付記しています。一部省略文字になっています。
カタカナで記載しているのが点字内容です。

操作音

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

●1回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は右のようになります。

ボタン	水位	洗い すすぎ 脱水	コース	風乾燥 ふろ水 予約
起　点	1番上の水位	設定なしの状態	標準	設定なしの状態

仕　様

本　体　（　）内はAW-60GAの場合

種　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	7.0kg（6.0kg）
電　源	100V、50Hz／60Hz共用	標準水量	高水位…56L（51L）
消費電力	50Hz：510W（445W）	標準使用水量	123L（115L）
	60Hz：575W（505W）	水道水圧	0.03～1MPa〔0.3～10kgf/cm²〕
外形寸法	幅585mm×奥行552mm×高さ928mm		
製品の質量	36kg	洗濯方法	うず巻式

ポンプ（本体に内蔵）

消費電力	40W
電　源	AC100V/0.4A

揚水量12L／分（実揚程1m、ホース4mのとき）

保証とアフターサービス

必ずお読みください

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は **お買い上げの販売店にご相談ください。**

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用は
東日本地区（北海道、東北、関東、山梨県、静岡県、新潟県、沖縄県） 044-543-0220
西日本地区（上記以外） 06-6440-4411

電話で 24時間 365日 お応えします

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れ方法などのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル 0120-1048-86

携帯電話・PHSからのご利用は 03-3426-1048
FAX 03-3425-2101（365日：8:00～20:00受付）

※電話受付：365日・24時間受け付けます。

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げしていただいてから1年間です。** 詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

35～38ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

項目	内容
品名	全自動電気洗濯機　乾燥機能付
形名	AW-70GA/AW-60GA
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★ 長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさい臭いがしたり､運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コンシューママーケティング株式会社

家電事業部

〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

6148075001